福岡市科学館がやってくる!

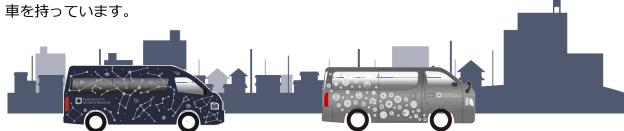
―福岡市科学館アウトリーチ活動プログラム募集要項―

福岡市科学館では、館内で行われているサイエンスショーやプラネタリウム投映を、公民館や 公共施設に出向いて行う「アウトリーチ活動」の利用者を募集します。

館が持っている実験や道具を科学館車や天文車に積み込んで、ご指定の場所で会場設営を行って、実験ショーやワークショップを行います。講師は科学館のスタッフが行います。

①科学館車とは?

福岡市科学館は、館内の実験ショーやワークショップを外部に派遣できるように2台の専用 またはっています。



- ○移動天文車:ミニプラネタリウムと天体望遠鏡を積み込んで、天体観測や天文学習プログラムを、 学年や人数、開催時期に応じて出前するための車です。
- ○移動科学館車:様々な実験装置やワークショップツールを積み込んで、科学実験実演プログラム やものづくり体験教室を、学年や人数、要望に応じて出前するための車です。

②参加人数は20名~100名程度

参加人数の設定は、20名~30名で、講堂などの 広い場所の場合は、100名程度のプログラムも 可能です。

※プログラムにより異なります。詳細はプログラム リストをご覧ください。



③準備は簡単で本格実験教室

応募者側が用意するものは、基本的に場所と電源だけです。

それ以外のものは科学館車に積み込んで、当日会場で出前スタッフが準備も実演も行います。

※ものづくりワークショップなど内容によっては材料費のみを頂く場合もあります。

④募集方法

- 実施予定期間:平成30年6月1日~平成31年2月28日、火曜日を除く
- 応募期間:平成30年5月10日~5月25日
- 応募方法:添付の応募用紙にご記入の上、メールにて応募下さい。
- 応募できるのは福岡市内の団体、小児科病棟のある市内病院となります。実施日は応募状況 によって、調整します。ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。



■開催までの主なスケジュール

平成30年5月

平成30年6月

平成31年2月

募集要項配布 院募期間 調整

開催期間

■開催までの準備フロー

プログラムリスト

応 募 応募書類をメールでお送 りください。

選 定 応募状況からスケジュールを調整の上、開催地を選定します。

結果通知

選定結果を通知します。 通知はご担当に電話と メールで通知いたします。

開催準備 メール等で打合せを行い ます。場合により、会場 確認等をいたします。

実演準備

天文車、科学館車のどち らかで、機材を運搬し、 実演準備を行います。

実 演

プログラムの中から協議 の上、実験ショーやワー クショップを開催します。

	タイトル	対象	概要							
A	宇宙探査ロボット	小3以上	自律的に動く宇宙探査ロボットをモチーフにしたロボットプログラミング体験を通じて、問題発見、解決力、論理思考力などを養う実験。	45分 または 90分	30名 屋内					
В	プログラミング体験	小4以上	パソコンまたはタブレット上で、ス クラッチを使って簡単な動画ソフト を作るプログラミング体験。	45分 または 90分	30名 屋内					
С	地球を図ろう	小5以上	日時計を使って影の動きから地球の 自転速度をもとめ、緯度と経度を計 算できることを学ぶ実験。	45分 または 90分	30名 屋外					
D	太陽光の正体	中学生	簡易分光器で太陽光の分解を行い、 さらに本格的分光器を用いて星(太 陽)の温度がわかることを学ぶ光と 天文の実験。	45分 または 90分	30名 屋外					
ш	超低温の世界	小3以上	マイナス200度で、電池やゴムはど うなるだろう。液体窒素を活用した 極低温世界の実験。	45分	100名 屋内					
F	ドローン体験	小3以上	近年急速に活用されているドローン を実際に使ってみて、どんなことが できるのか、どんな画像が取れるの か体験する体験型実験。	45分 または 90分	30名 屋内					
G	空気の力	小3以上	目には見えない空気の性質を、空気 圧や温度変化、空気砲など、様々な 方法で探る探査型思考実験。	45分	100名 屋内					
н	ふうせんでロケット	小3以上	バルーンアート用の風船でロケット を作り、空気抵抗などを考え、より 遠くへ飛ばすように工夫する創作型 実験。	45分	30名 体育館					
ı	移動プラネと月観測	小3以上	移動プラネタリウムで太陽系の運行 と月の運行を学び、屋外で昼間観測 できる月を観測する天文実験。	45分 または 90分	30名 体育館					
●対象はちくまでも日本です										

- ●対象はあくまでも目安です。
- ●応募される年齢層に応じて、解説や実験内容について、多 少カスタマイズする予定です。
- ●プログラムの中には、天候に左右されるものがありますので、天候不順の場合は屋内で可能なプログラムに変更する場合があります。
- ●H及びIは体育館のような広い空間を必要となります、Iは準備と撤収に時間を要するため、半日場所を占有するものになり、電源は30A以上必要となります。



福岡市科学館がやってくる! 一福岡市科学館アウトリーチ活動プログラムー

応募用紙

福岡市科学館御中

福岡市科学館アウトリーチ活動に応募します。

申込者名 住 所

申込日 平成 年 月 日

団体名										
応募責任者	氏名					所属				
連絡先	電話 FAX					メール アドレス				
住所	郵便番号									
対象	年齢(学年でも結構で							洁構で~	す。)	
人数										
開催場所	(出来るだけ具体的に)									
希望プログラム	第一候補					第二候	補			
希望日時	第一候褚	補	平成	年 月	日	第二候	補	平成	年月	日
(加重日内 (加重日内	時間		午前	前・午行	发	時間		午前	り・午後	Ž.
その他 特記事項										

- ●申し込み先メールアドレス: outreach@fukuokacity-kagakukan.jp
- ●団体名は、法人等もご記入ください。
- ●日程調整等はメールにて行います。メールアドレスは必ずご記入ください。
- ●アウトリーチ活動の回数には上限があり、ご希望に添えない場合もあります。
- ●原則的に、アウトリーチ活動は科学館が主催する無料のサービスですが、準備における搬入・ 搬出の誘導、駐車スペース、光熱費等一部利用者にご負担していただく部分もあります。
- ●アウトリーチ活動制度は市内の学校を対象とした出前授業としても活用できます。
- ●同じ日に希望日が集中した場合、希望日の調整を行います。
- ●希望プログラムは応募要項を参考にご記入ください。

〒810-0044 福岡県福岡市中央区六本松4-2-1

092-731-2525 (9∶30~21∶30) FAX 092-731-2530

